



入中だより

令和7年5月21日(水)
No5 熊野市立入鹿中学校
<http://www.kumano-city.ed.jp/jsiruka/>



スポーツテスト(ハンドボール投げ)

毎年この時期にはスポーツテストが行われます。50m走や反復横跳び等、子どもたちの成長の記録となるものです。この日はハンドボール投げが行われていました。ハンドボール投げは子どもたちの苦手な種目の一つです。昭和時代と比べると平均値がかなり下がった種目です。投球の練習機会が減っていることや、腕や肩の柔軟性の低下などが要因と考えられています。

子どもの頃には学校から帰ったら、みんなが田んぼで野球をやっていたのを思い出しました。投げることは遊びの基本だったように思います。今の子どもたちならボタンを押すのが基本なのかな…。**中学生は二次成長期と言って人生で体が最もつくられる大切な時期**です。みんなの心と体が健康に育ってほしいと願っています。



キャリア教育講演会 5/9(金)

中学校におけるキャリア教育とは、**生徒が将来の職業や生き方を意識**し、社会的・職業的自立に必要な能力や態度を育むための教育です。今回はスクールカウンセラーの五味勝哉先生による講演会を行いました。五味先生の子どもの頃の夢は、パイロットだったそうです。飛行機に乗って世界中を回るなんて、素敵な職業ですね。若い頃はケミカル系の仕事をされていたそうです。その時、教員になりたいと決意し、働きながら勉強し合格したそうです。その後、教員を退職し、スクールカウンセラーの仕事に熱意をもって従事されています。どんな思いで仕事を選んできたか、仕事の中で学んだことなど詳しく話してくださいました。

人生100年といわれる時代です。生涯で仕事は一つという時代は、終わりつつあるかもしれません。子どもたちの生きていく、この先の100年は、ライフスタイルや価値観の変化に合わせて、もっと自由に職業を変えていく時代になるように思います。



丸山千枚田体験活動 5/17（土）

丸山千枚田で「田植えの集い」が行われました。今年度の本校教育目標の一つは「地域貢献」です。稲作体験学習だけでなく、千枚田保存活動への参加を通して、地域貢献する心を育みたいと考えています。子どもたちの人生で、「誰かのためにになっている」「誰かのために何かできる」ことが大切な力になると考えています。誰かのために動けたとき、人は自分の有用性を感じます。これを自己有用感と言います。今後も様々な教育活動の中で、地域貢献活動を取り入れていきたいと考えています。



★6月の行事予定

- 4日（水）国語科研究授業
- 5日（木）耳鼻科検診（1・3年） 司書来校 ALT来校
- 7日（土）三重県ソフトテニス選手権大会（川村・西ペア出場）
- 12日（木）職場体験学習1日目（2・3年） ALT来校
- 13日（金）職場体験学習2日目 1年生福祉体験学習
- 16日（月）WebQU（全校）
- 19日（木）ALT来校
- 20日（金）救急救命法講習（全校） 講師：紀和分署
- 24日（火）1・3年眼科検診
- 25日（水）期末テスト
- 26日（木）期末テスト、水泳（4限）BG、避難訓練6限目、ALT来校
- 27日（金）包括的性教育授業（パープルリボンくまの）水泳（4限）BG



この通信はまなびポケットでデータ配信しています。また HP にはさらに多くの記事や写真が掲載してあります。